

鹿野町総合支所「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	R5年度					担当課 (支所・本課)	
			実施計画	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度		事業の 方向性
①地場産業の 振興	農畜産物の振興	地域ブランドの確立と 生産量確保及び販路 拡大 【農林水産業の成長 産業化】	<ul style="list-style-type: none"> ●鹿野地鶏の生産拡大及び販売促進支援 ①鳥取地どりブランド生産拡大支援事業 事業主体:(株)鹿野地鶏 予算額 :5,940千円 ・生産に必要な施設整備の支援 ・食鳥処理に係る講師招聘経費の支援 ・地鶏のPR、販売活動費の支援 ●温泉イチゴの生産拡大及び販売促進支援 ①企業立地促進補助金 事業主体:(株)メイワファームHYBRID 予算額 :15,000千円(R5.R6) R5 2棟増床 R6 4棟増床予定 R5目標 :24,240株 8.7t ●日本酒醸造用米の生産拡大及び販売促進 支援 ①コメ新市場開拓等促進事業 事業者:3生産者 面積 :0.71ha 予算額:2,836千円 ●加工品等商品開発及び販売促進支援 ①鳥の農場文化交流創造支援事業 「地域・観光資源のコラボ新商品開発」 予算額 :500千円 ●鹿野そば等の加工品開発及び販売促進 ●ジビエの加工品開発・ブランド化・販売促進 	<ul style="list-style-type: none"> ●鹿野地鶏の生産拡大及び販売促進支援 ①鳥取地どりブランド生産拡大支援事業 事業主体:(株)鹿野地鶏 実績 :3,434千円 ・生産に必要な施設整備の支援 (内訳)1,448千円(堆肥舎整備) ・食鳥処理に係る講師招聘経費の支援 (内訳)1,406千円(食鳥処置研修等) ・地鶏のPR、販売活動費の支援 (内訳)580千円(広告宣伝等) ●温泉イチゴの生産拡大及び販売促進支援 ①企業立地促進補助金 事業主体:(株)メイワファームHYBRID 予算額 :15,000千円(R5.R6) 実績 :0千円(5年度実績なし) R5の増床なし R6に4棟増床予定 R5の生産実績18.6a 収量8.12t ●日本酒醸造用米の生産拡大及び販売促進 支援 ①コメ新市場開拓等促進事業 事業者:3生産者 実績 :1生産者 820千円 面積2.05ha 出荷・販売数量実績11.0t ●加工品等商品開発及び販売促進支援 ①鳥の農場文化交流創造支援事業 「地域・観光資源のコラボ新商品開発」 実績 500千円 地域・観光資源と地元農産品のコラボ新商 品開発、土曜夜市・マルシェ開催、SNSで 食×演劇情報発信 町内4店舗で提供 ①そろそろ(鳥劇井・舞台井) ②箱庭雑貨店(しかのバーガー) ③時々(鳥の劇場×TOKIDOKIクッキー) ④夢こみち(ひよこ白玉) ⑤(株)鹿野地鶏(因州鹿野地鶏の鳥取の 恵仕立てセット) ●鹿野そば等の加工品開発及び販売促進 ・そばかりんぼう、そばガレット 他 ●ジビエの加工品開発・ブランド化・販売促進 ①イベント出展によるPR シシボタンの会によるイノシシ、シカ肉料理 等の販売 ②加工品等 ・イノシシカレー(因州しし肉) 	24,276	4,754	C.未達	2.改善 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿野町総合支所 ・産業建設課 ・農政企画課 ・経済・雇用戦略課 ・企業立地・支援課

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	R5年度						担当課 (支所・本課)
			実施計画	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	
①地場産業の振興	農畜産物の振興	地域ブランドの確立と生産量確保及び販路拡大 【農林水産業の成長産業化】	<ul style="list-style-type: none"> ●そば栽培 (目標50ha作付) ●生姜栽培 (目標2ha作付) ●イチゴ栽培 (目標24,240株) 	<ul style="list-style-type: none"> ●そば栽培 43.9ha(目標50ha作付)、収量13t ●生姜栽培 1.24ha(目標2ha作付)、収量1.94t ●イチゴ栽培 ※とっておき 20,346株(目標24,240株)、収量8.12t 	-	-	B.概ね達成	2.改善継続	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿野町総合支所産業建設課 ・農政企画課
②文化・芸術の推進と関係人口の拡大	文化芸術活動の支援、伝統工芸や文化の継承、及び若いアーティストが活動できる環境整備を行う。	鹿野町民音楽祭や鳥の演劇祭などの継続開催 【文化芸術によるまちづくりの推進】	<ul style="list-style-type: none"> ●第37回鹿野町民音楽祭開催支援 ●「第16回鳥の演劇祭」開催支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●第37回鹿野町民音楽祭開催支援(2/25) ●「第16回鳥の演劇祭」開催支援(9/14～10/1) ●議場劇場(鹿野町総合支所3階)開催支援(2/9～25) 	4,200	4,200	A.達成	3.現状維持	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿野町総合支所地域振興課 ・文化交流課
		アーティスト・イン・レジデンスの推進 【文化芸術によるまちづくりの推進】	<ul style="list-style-type: none"> ●NPO法人鳥の劇場への活動支援 活動拠点整備及び広報支援。活動拠点の整備について地方創生交付金を活用したハードソフト両面での支援をする。 ●鹿野芸術祭への支援 広報支援、補助制度活用の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●NPO法人鳥の劇場への活動支援 活動拠点整備にあたり、旧校舎・幼稚園施設を譲渡し、新施設建設のため校舎の一部解体、旧幼稚園舎の法適合工事の補助を行った。並行して、「旧鹿野小学校跡地利活用検討委員会」で住民代表から意見を伺い、計画及び事業実施に反映した。 また、連携する各種ソフト事業の実施に対してサポートを行った。 ●鹿野芸術祭への支援 広報支援 	51,900	51,900	A.達成	2.改善継続	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿野町総合支所地域振興課 ・文化交流課 ・市民生活部地域振興課
		亀井踊りの継承 【文化芸術によるまちづくりの推進】	<ul style="list-style-type: none"> ●亀井踊り保存会の活動支援及び学校教育と連携した継承活動 	<ul style="list-style-type: none"> ●亀井踊り保存会の活動支援及び学校教育と連携した継承活動 ・義務教育学校鹿野学園の生徒が、選択制により亀井太鼓を学習する計画だったが、保存会側の予定が合わず未実施となった。 	-	-	C.未達	3.現状維持	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿野町総合支所地域振興課 ・教育委員会鹿野町分室
		菅笠等の伝統継承 【魅力ある中山間地域の振興】	<ul style="list-style-type: none"> ●菅笠をとおした地域間交流事業 鹿野すげ笠を守る会と深江菅細工保存会(大阪市東成区)との交流支援 ●鹿野すげ笠を守る会が鹿野学園において「表鷺科」で指導。 ・鹿野学園表鷺科(すげ笠)支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●菅笠をとおした地域間交流事業 鹿野すげ笠を守る会と深江菅細工保存会(大阪市東成区)との交流は未実施であった。 ●鹿野すげ笠を守る会が鹿野学園において「表鷺科」で指導。 ・鹿野学園表鷺科(すげ笠)支援 	-	-	B.概ね達成	2.改善継続	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿野町総合支所地域振興課 ・経済・雇用戦略課

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	R5年度					担当課 (支所・本課)	
			実施計画	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度		事業の 方向性
③交流人口の増加	まちづくり活動組織との情報の共有を図り、効果的な情報発信や連携した取組によって、人が訪れる魅力あるまちを創出するとともに、国内観光客の誘客と併せ、日本文化体験の受入体制を整備し、海外観光客の誘客に取り組む。	○新たな魅力創出による観光客の誘致 ○着地型観光、滞在型観光の推進 【滞在型観光の推進】	<ul style="list-style-type: none"> ●鹿野城跡公園の魅力アップと情報発信の強化 ・桜時期のぼんぼり・ライトアップに関する住民活動の支援(点灯:3/22~4/14、来場者:45,000人) ・ぼんぼり・ライトアップ設備更新及びエリア拡大(100m延長)、渋滞緩和対策、紅葉ライトアップの実施 ●道の駅「気楽里」、鹿野往来交流館「童里夢」との連携による観光客誘致の取組み ・パンフレットの更新、各種イベントの開催支援 ・わったいな祭文化団体作品展示の開催(交流館) ●観光農園、交流拠点施設を活かした体験交流の推進及び、観光商品での造り込みの支援 ●鳥の演劇の舞台芸術を活用した教育旅行誘致や誘客イベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●道の駅「気楽里」、鹿野往来交流館「童里夢」との連携による観光客誘致の取組み ・パンフレットの更新、各種イベントの開催支援 ・わったいな祭文化団体作品展示の開催(交流館) ●果樹の里山協議会による観光農園の整備にあわせた着地型観光の推進 ・わったいな祭と連携した交流イベント「果樹の里山まつり」の開催 ●鳥の演劇の舞台芸術を活用した教育旅行誘致や誘客イベントの開催 ・温泉ガストロノミーウォーキング、とれとれマルシェの開催支援 	900	900	B.概ね達成	2.改善継続	・鹿野町総合支所 地域振興課 ・観光・ジオパーク推進課
			<ul style="list-style-type: none"> ●各種イベントの支援・造成 ・蓮ウォーク(7/17) ・わったいな祭り 週末だけのまちの店(9/16~10/1) ええもん市(5/21, 10/29) 文化団体発表(10/29) 展示1(10/4 ~10/30) ●西日本最大級の蓮の里・ショウブ畑の拡大整備 ・植付・施肥・草刈り 	<ul style="list-style-type: none"> ●各種イベントの支援・造成 ・蓮ウォーク(7/17) ・わったいな祭り 週末だけのまちの店(9/16~10/1) ええもん市(5/21, 10/29) 文化団体発表(10/29) 展示1(10/4 ~10/30) ●西日本最大級の蓮の里・ショウブ畑の拡大整備 ・植付・施肥・草刈り 	2,352	2,294	B.概ね達成	3.現状維持	・鹿野町総合支所 地域振興課
	青谷高等学校の地域学習・地域連携の取組を活かした鳥取西いなばまちづくり会社活動支援	にぎわい創出と地域経済の活性化、交流人口の拡大 【商業とサービス業等の振興】	<ul style="list-style-type: none"> ●青谷高等学校の「青谷学」「課題探求」の取組を通じたアイデアを活かし、鹿野のまちづくり現地学習、西いなば地域の素材を使った商品の開発と道の駅「気楽里」を中心に販路確保 	<ul style="list-style-type: none"> ●青谷高等学校の「青谷学」「課題探求」の取組支援 	-	-	C.未達	2.改善継続	・鹿野町総合支所 地域振興課
3町連携による鳥取西いなばまちづくり会社活動支援	にぎわい創出と地域経済の活性化、交流人口の拡大 【商業とサービス業等の振興】	<ul style="list-style-type: none"> ●3町連携によるまちづくり事業の一環として「西いなばの祭典」を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●3町連携によるまちづくり事業の一環として「西いなばの祭典」を開催する方針だが、進捗していない 	-	-	C.未達	2.改善継続	・鹿野町総合支所 地域振興課	

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	R5年度						担当課 (支所・本課)
			実施計画	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	
④移住・定住 の促進	鹿野地域への移住・ 定住を促進し地域の 活力を維持するた め、空き家の確保・有 効活用、及び企業誘 致を図る。	空き家の有効利用 【ふるさと・いなか回 帰の促進】	●移住定住空き家運營業務委託(NPO法人い んしゅう鹿野まちづくり協議会)	●移住定住空き家運營業務委託(NPO法人い んしゅう鹿野まちづくり協議会) ①空き家情報収集、調査、登録、管理 ・調査件数 12件 ・登録相談件数 13件 ・新規登録件数 2件 ②移住者支援・マッチング ・問合せ件数 17件 ・成立世帯数 4世帯8人 ●地域おこし協力隊員の雇用(1/1～、1名) 空き家や未利用の土地等の活用にむけた調 査、現状把握等	4,002	3,620	A.達成	1.拡充	・鹿野町総合支所 地域振興課 ・市民生活部 地域振興課
		公共交通空白地の解 消 【交通ネットワークの 充実】	●生活交通協議会において将来にわたって利 便性の高い公共交通システムの検討 ・実証実験延長(9/30まで)及び気高町、鹿野町 全域にエリア拡大(5/8～9/30) ・広報活動(きらり号通信発行、ぴょんぴょんネ ット放送等) ・登録者確保に向けた出前説明会による周知	・気高町・鹿野町生活交通協議会開催 4回 (4/18、8/18、11/14、3/12) ・乗合タクシー実証実験(9/30まで)、5/8～9/30 までエリア拡大 利用登録者数71人(気高町43人、鹿野町28 人)※目標100人 実利用39人/71人(55.0%) ・きらり号通信発行 3回(6号,7号,8号,9号)	-	-	C.未達	2.改善 継続	・鹿野町総合支所 産業建設課 ・交通政策課
⑤郷土愛を育 む教育の推進	地域ぐるみで鹿野学 園の教育活動を支援 し、高い志を持ちふる さと愛にあふれる子 どもを育むとともに魅 力ある地域づくりを進 める。	【教育の充実・郷土愛 の醸成】	●しかの学校応援団の活動を支援しつつ学 校運営協議会と連携しながら、地域ぐるみで子 どもたちを育む気風・環境を整える。 ・4年ぶりに総会を実施予定	●地域ぐるみで子どもたちを育む気風・環境を 整えるため、学校運営協議会と連携しながら、し かの学校応援団の活動を支援した。 ・4年ぶりに総会を実施した後、高齢化の進む組 織のあり方や園・学校への効果的な支援方法な どについて協議を進めている。	-	-	B.概ね 達成	3.現状 維持	・鹿野町総合支所 地域振興課 ・教育委員会鹿野町 分室